

## 令和8年度 松江市上下水道事業会計予算概要

### 1. 令和8年度松江市水道事業会計予算

#### 【業務状況】

区分	R6	R7	R8	比較増減	前年比(%)
給水人口 (人)	182,536	180,918	179,639	△ 1,279	△ 0.7
給水戸数 (戸)	96,749	97,494	96,924	△ 570	△ 0.6
有収水量 (m <sup>3</sup> )	19,461,651	19,290,245	19,238,044	△ 52,201	△ 0.3
有収率 (%)	94.1	94.1	93.5	△ 0.6pt	-

※R8 給水戸数はR7 決算見込みの96,758戸と比較すると166戸増えている。

※有収率の全国平均：89.4% (R5年度決算)、89.8% (R4年度決算)

※R7の有収水量及び有収率は、市民生活支援事業減免水量を含む。

※有収水量の減は給水人口の減等によるもの

#### 【収益的収支】

(単位：千円、消費税及び地方消費税抜)

予算区分	R6	R7	R8	前年度比較	前年比 (%)
<b>水道事業 収益</b>	<b>5,423,308</b>	<b>5,216,099</b>	<b>5,439,302</b>	<b>223,203</b>	<b>4.3</b>
営業収益	4,531,088	3,995,271	4,841,659	846,388	21.2
給水収益	4,211,942	3,680,110	4,504,332	824,222	22.4
給水収益 (減免除く)	4,211,942	4,150,110	4,504,332	354,222	8.5
受託工事収益	123,161	115,339	108,288	△ 7,051	△ 6.1
その他の営業収益	195,985	199,822	229,039	29,217	14.6
営業外収益	892,220	1,220,828	597,643	△ 623,185	△ 51.0
受取利息及び配当金	4,838	3,283	1,332	△ 1,951	△ 59.4
国庫補助金	0	0	6,985	6,985	皆増
引当金戻入益	168,366	91,642	0	△ 91,642	皆減
長期前受金戻入	512,783	495,148	497,114	1,966	0.4
営業外雑収益	7,295	7,302	7,416	114	1.6
他会計繰入金	198,938	623,453	84,796	△ 538,657	△ 86.4
他会計繰入金 (減免除く)	198,938	135,325	84,796	△ 50,529	△ 37.3
<b>水道事業 費用</b>	<b>5,420,799</b>	<b>5,457,255</b>	<b>5,674,276</b>	<b>217,021</b>	<b>4.0</b>
営業費用	5,180,406	5,221,880	5,437,869	215,989	4.1
原水費	108,694	68,426	99,973	31,547	46.1
浄水費	243,773	286,531	339,344	52,813	18.4
受水費	1,207,657	1,239,053	1,335,098	96,045	7.8
配水及び給水費	770,417	790,845	764,207	△ 26,638	△ 3.4
量水器費	90,047	103,481	141,123	37,642	36.4
受託工事費	119,194	113,223	112,965	△ 258	△ 0.2
業務費	281,642	307,553	306,542	△ 1,011	△ 0.3
総係費	360,624	333,146	364,387	31,241	9.4
減価償却費	1,918,307	1,925,895	1,913,740	△ 12,155	△ 0.6
資産減耗費	80,051	53,727	60,490	6,763	12.6
営業外費用	230,393	225,375	226,407	1,032	0.5
支払利息及び企業債取扱諸費	213,501	210,951	219,779	8,828	4.2
雑支出	16,892	14,424	6,628	△ 7,796	△ 54.0
予備費	10,000	10,000	10,000	0	0.0
<b>純利益 (△は損失)</b>	<b>2,509</b>	<b>△ 241,156</b>	<b>△ 234,974</b>	<b>6,182</b>	<b>-</b>

※総収益と総費用の主な増減要因 ( ) 内は、対前年度比増減額及び増減率

【収益】

- ・給水収益の増 (+354,222 千円、+8.5% 料金改定：R8.10～)  
 【減免含んだ比較】(+824,222 千円、+22.4%、R7 料金減免有 470,000 千円)
- ・他会計繰入金の減 (△538,657 千円、△86.4%)  
 料金減免分 (△488,128 千円)、高料金対策 (旧簡水経過措置分：△50,462 千円)
- ・引当金戻入益の減 (△91,642 千円、皆減)  
 修繕引当金戻入益 (△45,044 千円)、賞与引当金戻入益 (△38,532 千円)
- ・国庫補助金の増 (6,985 千円、皆増)  
 上下一体耐震化策定業務 (+6,985 千円)

【費用】

- ・委託料の増 (+242,337 千円、+35.9%)  
 水道施設維持管理費 (+62,984 千円：忌部浄水場ろ過池補砂等) 「原水、浄水、配給費」  
 水質検査 (+23,502 千円【委託化】) 「原水費、浄水費」  
 メーター検満取替 (+59,767 千円【委託化】) 「量水器費」  
 検針・収納等業務 (+20,059 千円) 「業務費」  
 上下水道耐震化計画策定 (+35,600 千円) 「総係費」
- ・受水費の増 (+96,045 千円、+7.8%) 受水費単価の増 「受水費」
- ・人件費の減 (△83,026 千円、△13.0%) 職員△3 名、会計年度△7 名
- ・動力費の減 (△20,830 千円、△12.7%)

【資本的収支】

(単位：千円、消費税及び地方消費税込)

区分	R6	R7	R8	比較増減	前年比(%)
収入	2,002,188	3,219,645	1,860,727	△ 1,358,918	△ 67.9
支出	3,725,386	4,198,014	4,004,939	△ 193,075	△ 5.2
うち建設改良費	2,433,336	2,914,285	2,696,884	△ 217,401	△ 8.9
差引 (不足額)	△ 1,723,198	△ 978,369	△ 2,144,212	△ 1,165,843	—

※主な増減要因

- 収入：企業債 795,400 千円 (△396,300 千円、△33.3%)
- 工事負担金 337,354 千円 (+145,844 千円、+76.2%)
- 国庫補助金 186,415 千円 (+16,658 千円、+9.8%)
- 長期貸付金戻入 6,660 千円 (△822,618 千円：土地開発公社からの貸付金償還)
- 投資有価証券償還額 0 千円 (△300,000 千円、皆減)
- 支出：建設改良事業費の増 (次ページ表参照)

※不足額は、損益勘定留保資金、消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填。

建設改良費内訳

(単位：千円、消費税及び地方消費税込)

区分	R7	R8		比較増減	比率(%)
			主要内容 ( ) は事業費		
管路	1,463,847	1,940,290		476,443	32.5
耐震化	782,397	883,300	平原本水系基幹改良(平原ニュータウン配水池)送・配水管耐震化工事 (222,200) 北垣水系基幹管路(大芦・小具)配水管布設替工事 (145,200) 福浦水系基幹管路(福浦西系)配水管布設替工事(第5・6工区) (118,800) 朝日ヶ丘団地内配水管布設替工事(第1工区) (90,200) 矢田水系基幹管路(南配水、東松江停車場線)配水管耐震化工事 (90,200)	100,903	12.9
公共工事	433,950	884,290	大橋川拡幅工事(朝酌)に伴う送・配水管移設補償工事 (368,500) 市道西尾大井線道路改良工事に伴う送・配水管布設替工事 (90,200) 市道松江港線共同溝に伴う配水管移設補償工事 (71,500) 八重垣竹矢線(大庭)防災安全交付金事業に伴う配水管移設補償工事 (67,100)	450,340	103.8
その他管路	247,500	172,700	古志第1配水池行受水管布設工事(第2・3工区) (129,800) 市道黒田畦学校線(大庭町)配水管布設工事(輻輳解消) (38,500)	△ 74,800	△ 30.2
施設	631,129	125,349	忌部浄水場ろ過地底版補強設計業務 (16,841)	△ 505,780	△ 80.1
設備	601,259	388,135	古志受水地点受水施設整備工事 (72,600) 殿山配水池更新工事 (64,999) 中央機能監視設備更新 (47,014)	△ 213,124	△ 35.4
その他	218,050	243,110	人件費 (164,730) 局庁舎非常用自家発電設備改修工事 (45,390)	25,060	11.5
合計	2,914,285	2,696,884		△ 217,401	△ 7.5

R7へ前倒し分537,460千円あり

※経営計画・防災計画に基づき防災力の向上を図るため、基幹管路及び防災拠点施設への管路耐震化などに取り組む。

※主な増減要因 (対前年度比較 217,401千円の減)

公共工事 450,340千円の増

大橋川拡幅工事(朝酌)に伴う送・配水管移設補償工事など大型の公共工事に伴う支障移転工事等によるもの。

設備 213,124千円の減

松江上水地区送水施設設計業務(竹矢ポンプ場)の減、水道施設油流出防護対策工事の減等によるもの。

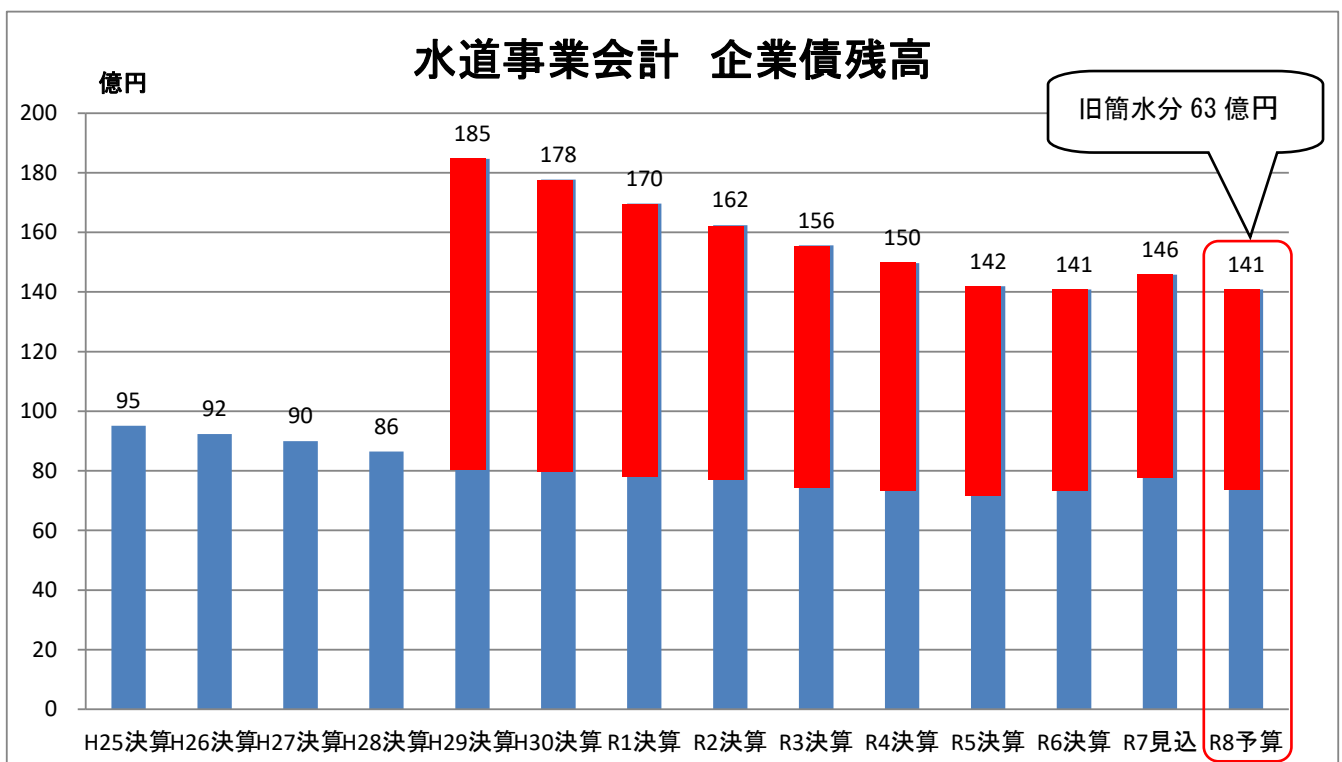
施設 505,780千円の減

忌部浄水場耐震化工事費の減(△600,600千円)等によるもの。

### 【債務負担行為】

- ・水道料金及び下水道使用料徴収等包括業務委託（令和 8 年度設定分）（期間：R9～12 年度）  
 事業費：15,290 千円（R8 予算額 1,936 千円）債務負担行為額：13,354 千円  
 事業内容：令和 8 年度から行う検漏取替業務委託の際に導入するハンディターミナルの運用費用及びリプレース費用について、包括業務委託の契約期間にあわせて追加で契約を行うもの。
- ・水道施設維持管理業務委託（令和 8 年度設定分）（期間：R9 年度）  
 追加事業費：173,988 千円（R8 予算増額分 86,888 千円）限度額：87,100 千円  
 事業内容：R5～R9 で契約している水道施設維持管理業務委託に水質検査の業務追加とろ過地の補砂工事の増額分を追加で設定するもの。

### 【企業債残高の推移】



## 2. 令和8年度松江市下水道事業会計予算

### 【業務状況】

事項	R6	R7	R8	比較増減	前年比(%)
普及率(%)	98.0	98.0	98.0	0.0pt	—
水洗化人口(人)	177,839	176,449	174,851	△ 1,598	△ 0.9
水洗化率(%)	94.4	94.5	94.5	0.0pt	—
有収水量(m <sup>3</sup> )	19,396,465	19,232,215	19,141,330	△ 90,885	△ 0.5

※R7の有収水量は、市民生活支援事業減免水量を含む。

### 【収益的収支】

(単位：千円、消費税及び地方消費税抜)

予算区分	R6	R7	R8	前年度比較	前年比(%)
<b>下水道事業収益</b>	<b>7,512,339</b>	<b>7,482,379</b>	<b>7,493,925</b>	<b>11,546</b>	<b>0.2</b>
営業収益	3,672,516	3,643,299	3,684,578	41,279	1.1
下水道使用料	3,456,005	3,405,975	3,420,430	14,455	0.4
下水道使用料(減免除く)	3,456,005	3,427,835	3,420,430	△ 7,405	△ 0.2
他会計負担金	216,157	237,129	260,469	23,340	9.8
その他の営業収益	354	195	3,679	3,484	1,786.7
営業外収益	3,839,823	3,839,080	3,809,347	△ 29,733	△ 0.8
国庫補助金	7,500	16,500	53,610	37,110	224.9
他会計補助金	1,560,873	1,523,726	1,469,078	△ 54,648	△ 3.6
引当金戻入益	33,120	16,051	37	△ 16,014	△ 99.8
長期前受金戻入	2,230,312	2,243,793	2,281,873	38,080	1.7
営業外雑収益	8,018	39,010	4,749	△ 34,261	△ 87.8
<b>下水道事業費用</b>	<b>7,452,619</b>	<b>7,482,150</b>	<b>7,877,182</b>	<b>395,032</b>	<b>5.3</b>
営業費用	6,886,502	6,953,514	7,339,059	385,545	5.5
管渠費	252,146	280,727	284,106	3,379	1.2
ポンプ場費	247,089	251,572	258,969	7,397	2.9
処理場費	578,399	600,757	658,355	57,598	9.6
流域下水道費	1,151,372	1,158,795	1,404,724	245,929	21.2
業務費	232,107	253,014	277,655	24,641	9.7
総係費	171,549	146,993	147,796	803	0.5
減価償却費	4,151,099	4,151,191	4,142,421	△ 8,770	△ 0.2
資産減耗費	102,741	110,465	165,033	54,568	49.4
営業外費用	556,117	518,636	528,123	9,487	1.8
支払利息及び企業債取扱諸費	548,804	510,740	513,643	2,903	0.6
雑支出	7,313	7,896	14,480	6,584	83.4
予備費	10,000	10,000	10,000	0	0.0
<b>純利益(△は損失)</b>	<b>59,720</b>	<b>229</b>	<b>△ 383,257</b>	<b>△ 383,486</b>	<b>-</b>

※総収益と総費用の主な増減要因 ( ) 内は、対前年度比増減額及び増減率

**【収益】**

- ・他会計負担金の増 (雨水事業) (+23,340 千円、+9.8%)  
維持管理費分の増 (+4,282 千円)、企業債利息及び減価償却費分の増 (+17,378 千円)
- ・その他の営業収益  
設計審査等手数料 (3,546 千円、皆増 : R8~新規)
- ・国庫補助金の増 (37,110 千円、+224.9%)  
ウォーターPPP 導入事前検討業務 (+30,000 千円)、上下一体耐震化策定業務 (+6,985 千円)
- ・他会計補助金の減 (汚水事業) (△54,648 千円、△3.6%)  
企業債利息及び減価償却費分の減 (△36,225 千円)、市民生活支援事業分 (△25,288 千円)
- ・営業外雑収益の減 (△34,500 千円、皆減)  
下水道管移設補償費の減 (△34,500 千円)

**【費用】**

- ・委託料の増 (+93,951 千円、+13.3%)  
施設管理委託の増 (+40,426 千円) 「管渠、ポンプ場、処理場費」  
各種計画策定費の増 (+29,390 千円) 「管渠、総係費」  
ウォーターPPP 導入事前検討業務 (+30,000 千円)
- ・その他諸経費の増 (+34,629 千円、+15.0%)  
上下水道同時徴収負担金 (+20,166 千円) 「業務費」  
包括業務委託負担金 (+17,377 千円) 「業務費」
- ・流域下水道負担金 (+245,929 千円、+21.2%) 「流域下水道費」

【資本的収支】

(単位：千円、消費税及び地方消費税込)

区分	R6	R7	R8	比較増減	前年比(%)
収入	4,123,608	4,296,861	3,939,670	△ 357,191	△ 8.3
支出	6,616,526	6,561,255	6,201,678	△ 359,577	△ 5.5
うち建設改良費	2,494,884	2,720,025	2,673,887	△ 46,138	△ 1.7
うち企業債償還金	4,120,542	3,840,130	3,526,691	△ 313,439	△ 8.2
差引 (不足額)	△ 2,492,918	△ 2,264,394	△ 2,262,008	2,386	-

※主な増減要因

【収入】

- ・企業債 2,088,500 千円 (△173,000 千円、うち△100,000 千円は資本費平準化債)  
 ※資本費平準化債 総務省基準に基づき、当該年度の元金償還金とその財源となる減価償却費の差額による資金不足を補うために借入するもの。
- ・他会計補助金 1,210,231 千円 (△246,336 千円、企業債償還金の減によるもの)

【支出】

- ・建設改良費 (下表参照)
- ・企業債償還金 3,526,691 千円 (△313,439 千円)

※不足額は損益勘定留保資金、消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填。

建設改良費内訳

(単位：千円、消費税及び地方消費税込)

区分	R7	R8		比較増減	比率(%)
			主な内容 () は事業費		
管渠	863,079	776,255	マンホール改築更新工事(市内一円) (150,000) 松江市公共下水道 管渠更生工事(市内一円) (76,120) 農業集落排水(上意東地区)管渠更生工事 (55,462) マンホール浮上防止対策工事 (42,460) 公共工事に伴う下水道管渠支障移転工事 (174,720)	△ 86,824	△ 10.1
施設	462,900	358,550	中継ポンプ場改築工事(浜佐田ポンプ場・江島処理場) (173,000) 中継ポンプ場改築に伴う耐震診断業務 (56,300) 漁集施設機能保全工事(大芦) (38,600) 中継ポンプ場改築(SM)に伴う詳細設計業務委託協定 (30,000)	△ 104,350	△ 22.5
設備	328,544	289,766	マンホールポンプ制御盤更新工事 (44,000) マンホールポンプ遠隔監視システム機能増設業務 (36,113) 一矢地区処理場電気計装設備更新工事 (29,700) 緊急修繕機器取替(ポンプ場、処理場) (62,000)	△ 38,778	△ 11.8
流域下水道	460,718	488,542	県事業負担金 (488,542)	27,824	6.0
雨水	523,206	683,671	雨水渠・雨水排水施設整備工事(魚町、国屋町他) (573,500) 雨水渠・雨水排水施設実施設計業務委託(出雲郷・北堀排水区他) (90,000)	160,465	30.7
その他	81,578	77,103	人件費 (50,807) 上下水道局庁舎非常用自家発電設備改修工事 (19,380)	△ 4,475	△ 5.5
合計	2,720,025	2,673,887		△ 46,138	△ 1.7

管渠：86,824千円の減 農業集落排水（意東）管渠更生工事（△55,438千円）等  
 雨水：160,465千円の増 雨水渠・雨水排水施設整備工事（225,500千円）  
 施設：104,350千円の減 雨水渠・雨水排水施設実施設計業務委託（△26,000千円）  
 中継ポンプ場改築工事協定（向島、黒田）（△47,000千円）  
 生活排水処理施設設置工事（平原ニュータウン）（△58,500千円）

**【債務負担行為】**

- ・公共下水道中継ポンプ場及び特定環境保全公共下水道終末処理場改築工事（R9～10年度）  
 事業費：851,000千円（R8 予算額 173,000千円）限度額：678,000千円  
 事業内容：公共下水道ストックマネジメント計画に基づき、浜佐田ポンプ場、江島処理場の改築更新工事について、令和8年度から令和10年度まで3年間の契約を締結することから債務負担行為を設定するもの。

**【企業債残高の推移】**

